R6実績「練馬区子ども読書活動推進計画」目標指標の達成状況

目標一 乳幼児の読書活動の推進

指標	R2	R3	R4	R5	R6	R6目標
ブックスタート事業の参加率(%)	47.8%	46.8%	55.4%	57.3%	59.1%	80%
区立図書館による乳幼児への貸出冊 数 (冊)	472,536	594,730	540,142	494,809	456,248	550,000
区立図書館によるおはなし会等事業 の実施回数(回)	652	672	1,029	1,071	1,106	1,500
区立図書館によるおはなし会等事業 の参加人数(人)	6,731	6,403	9,799	11,815	14,668	33,500

ブックスタートの参加率は、新型コロナ期以降上昇しているものの、目標値には達しなかった。

○乳幼児への貸出冊数はR3年度に目標値を上回った。

対前年度比の乳幼児への貸出冊数は2年連続で減少している。

R2年度のおはなし会 1 回あたりの参加人数が10.32人であるのに対し、R5年度は11.03人、R6年度は13.26人と増加傾向にある。

R6年度のおはなし会の実施回数は、R2年度と比べ2.18倍にまで回復しているが、目標値にはまだまだ及ばない。

R6年度に実施した主な乳幼児~児童向け企画

- ・乳幼児のいる保護者が図書館を利用しやすくするための「保育付きブックタイム事業」(光が斤他11館)
- ・ぬいぐるみのおとまり会:子供がぬいぐるみをあずけ、本などを読む姿を写真に撮影して、本の貸出しにつなげる催し(平和台・小竹)
- ・図書館たんけんたい: 閉架書庫を含む館内見学やカウンター業務体験などを行う (光が丘・平和台他)
- ・展示「どうぞのいす」:絵本「どうぞのいす」を元に、小さな椅子に絵本を展示し、それを借りる際に自分のおすすめの絵本を置いてもらう企画(大泉)
- ・青空紙しばい/出張あおぞらおはなし会:区立公園で紙芝居や大型絵本のよみきかせを行う(小竹・稲荷山)
- ・英語おたのしみ会:近隣中学の英語部が幼児・児童を対象に英語でよみきかせやゲームを行う。企画・運営すべてを中学生が行う(貫井)

目標二 小中学生の読書活動の推進

指標	R2	R3	R4	R5	R6	R6目標
小学生の読書率(%) 2年に1度調査	97.6% R1	-	96.3%	-	92.0%	100%
中学生の読書率(%) 2 年に1度調査	90.5% R1	-	85.4%	-	90.4%	100%
読書活動推進のための指導計画作成 割合(小学校)(%) 2年に1度調査	78.5% R1	-	100%	-	100%	100%
読書活動推進のための指導計画作成 割合(中学校)(%) 2年に1度調査	66.7% R1	-	100%	-	100%	100%
学校図書館の貸出冊数(小学校) (冊)	-	-	1,261,196	1,212,150	1,214,574	R3年度 より増加
学校図書館の貸出冊数(中学校) (冊)	-	-	35,028	42,060	44,649	R3年度 より増加
区立図書館による学校等への団体貸 出冊数(冊)	118,228	114,715	113,190	104,756	103,874	160,000
本の探検ラリーの実施校数(校)	17校	28校	32 校	41校	42校	65 校
区立図書館による小学生への貸出冊 数(冊)	654,645	831,602	810,279	767,874	706,495	850,000
区立図書館による中学生への貸出冊 数(冊)	116,578	134,040	124,875	116,137	110,655	160,000

小中学生の読書率は第四次計画期間を通じて減少が続いている(全国の読書率との比較は次葉を参照されたい)。

小中学校における読書活動推進のための指導計画作成割合は、目標値の100%を達成した。

学校図書館の貸出冊数は、R6**年度数値は、小学校も中学校も前年度に比べ増加した。**

本の探検ラリーの実施校数は第四次計画期間を通じて増加傾向にある。

団体貸出冊数、区立図書館による小中学生への貸出冊数は、前年度に比べ減少した。

R6実績「練馬区子ども読書活動推進計画(第四次)」目標指標の達成状況

目標三 高校年代の読書活動の推進

指標	R2	R3	R4	R5	R6	R6目標
区立図書館による高校年代への貸出 冊数 (冊)	67,057	72,637	62,953	53,760	50,756	100,000
区内都立高校の生徒の読書率(%) 2年に1度調査	-	-	54.5%	-	87.1%*	74%

高校生年代は、昨年度に引き続き貸出冊数が前年度の数値より減少している。 高校生年代の図書館利用の促進が課題である。

読書率については、令和6年度調査から調査方法が従来の全校調査から抽出校のみでの調査に代わり、 区内の対象校は1校のみ、回答数83での結果であるので、参考値として取り扱われたい。

【全国】 児童・生徒の読書率	H29	R1	R3	R4	R5	R6	練馬 R6
小学生	94.4	93.2	94.5	93.6	93.0	91.5	92.0
中学生	85.0	87.5	89.9	81.4	86.9	76.6	90.4
高校生	49.6	44.7	50.2	48.9	56.5	51.7	87.1

(全国学校図書館協議会「学校図書館」(学校読書調査報告)より)

高校生年代向けの読書推進に関わる主な取組

実施館数	取組
2館	青少年コーナーの展示、イベント企画・実施などの活動をする「本友委員会」、「ユースサポーター」を組織するなど高校年代が図書館運営に参画する機会を提供している。
1 館	青少年が書き込めるつぶやきノートの常設
8館	高校年代による書評やPOPの作成、館内展示の実施
4館	ビブリオバトルの開催

高校生年代向けの主な事業

R6年度に実施した主な青少年向け事業

- ・身だしなみスキンケア&メイク講座(関町)
- ・JALお仕事講座「空港のおしごと」(貫井)
- ・練馬高校美術部による作品展示(春日町)
- ・海外文藝講座(平和台)

目標四 支援を必要とする子どもの読書活動の推進

指標	R2	R3	R4	R5	R6	R6目標
障害等に配慮した資料の点数(点)	22,198	23,411	20,550	20,776	20,535	22,900
区立図書館による特別支援学校等へ の貸出冊数(冊)	1,215	1,211	1,377	2,831	3,049	2,100

障害者等に配慮した資料とは、点字図書、録音図書、マルチメディアデイジー等 視覚障害者用資料の他、大活字本を含めている。所蔵点数は対前年比で微減して いる。

特別支援学校等への貸出冊数は、前年度より増加し目標値を上回った。 R5から石神井特別支援学校への団体貸出が目立って増えている。

R6年度に実施した主な要配慮者向けの取組

- ・不登校児の通うフリーマインド・トライへのブックトーク(光が斤)
- ・遠隔操作ロボット「オリヒメ」を用いたおはなし会(ひろば)
- ・手話付きおはなし会の実施 5 館、7 回 128名参加
- ・石神井特別支援学校での出張おはなし会(南大泉・ひろば)
- ・福祉園・放課後デイ等障害者支援施設での出張おはなし会(関町・南大泉)

目標五 読書活動推進の基盤づくり

指標	R2	R3	R4	R5	R6	R6目標
区立図書館におけるボランティア の活動回数 (回)	1,038	884	1,622	1,683	1,673	1,800
区立図書館におけるボランティア の活動人数 (人)	4,497	2,682	7,241	7,650	7,561	9,000

ボランティアの活動回数・活動人数は前年度と比べ微減した。

ボランティアの人数は、おはなし会や、布の絵本、探検ラリー等の活動参加者数 を表している。

○図書館事業におけるボランティアの数はおおむね充足しており、不足があればボランティア養成講習会等により補充している。第五次計画では、図書館以外の施設でのボランティアの受入れ希望と区内のボランティアをマッチングさせることが課題である。